

住まいの耐震化

耐震診断等 各市町担当窓口

各市町の制度の詳細、補助のお申込み等はこちらまで
補助金額等は市町によって異なる場合がありますのでご確認をお願いします

市名	担当部署名	電話番号	町名	担当部署名	電話番号
桑名市	都市計画課	0594-24-1295	木曾岬町	建設課	0567-68-6106
いなべ市	住宅課	0594-86-7809	東員町	建設課	0594-86-2809
四日市市	建築指導課	059-354-8207	菰野町	都市整備課	059-391-1141
鈴鹿市	建築指導課	059-382-9048	朝日町	産業建設課	059-377-5658
亀山市	建築住宅課	0595-84-5038	川越町	産業建設課	059-366-7117
津市	建築指導課	059-229-3187	多気町	建設課	0598-38-1116
松阪市	防災対策課	0598-53-4034	明和町	生活環境課	0596-52-7117
伊勢市	住宅政策課	0596-21-5596	大台町	総務課	0598-82-3781
鳥羽市	建設課	0599-25-1172	玉城町	建設課	0596-58-8205
志摩市	営繕室	0599-44-0306	度会町	建設水道課	0596-62-2420
伊賀市	住宅課	0595-22-9737	大紀町	防災安全課	0598-73-3318
名張市	住宅室	0595-63-7740	南伊勢町	防災安全課	0599-66-1704
尾鷲市	建設課	0597-23-8243	紀北町	建設課	0597-46-3120
熊野市	防災対策推進課	0597-89-4111(337)	御浜町	建設課	05979-3-0521
※耐震シェルターの担当部署は異なる場合があります。			紀宝町	防災対策課	0735-33-0335

耐震事業関係団体

耐震診断や補強工事の詳細はこちらまで

団体名	所在地	対象エリア	電話番号
特定非営利活動法人三重県木造住宅耐震促進協議会	〒514-0037 津市東古河町 8-17	県内全域 (大紀町を除く)	059-246-7131
特定非営利活動法人安心なまちづくりの会	〒519-3204 紀北町東長島 429-4	尾鷲市、大紀町、紀北町	090-4119-9971 0597-47-3895

県担当窓口

その他のお問い合わせ等はこちらまで

団体名	担当部署名	所在地	電話番号
三重県	県土整備部住宅政策課 (耐震診断等)	〒514-8570 津市広明町 13	059-224-2720
	防災対策部地域防災推進課 (耐震シェルター)		059-224-2185

令和6年度・拡大版 木造住宅の補助制度のご案内

あなたのお住まい又は所有する住宅は、耐震化が必要か、ご存じですか？
これまでに、県内の約5万戸の住宅が耐震診断を受けています。
県では、昭和56年5月以前に建築された住宅の耐震化を進めるため、
県と市町が連携して補助制度を設けています。
このたび、耐震化をより強く後押しするため、補助の拡充を行いました。

耐震補強工事への補助を拡大

補助上限額：100万円 ⇒ 最大 **150万円**

工事費低減のため精密診断法での耐震補強設計に上乗せを新設

従来 上乗せ
補助上限額：18万円 + 16万円 ⇒ 最大 **34万円**



写真：令和6年能登半島地震

精密診断法とは

目視中心の一般診断と異なり、必要に応じ壁や天井を剥がし、内部構造を確認する詳細な診断。より詳細な診断情報に基づき補強設計を行うことで、その後の補強工事の費用低減が期待できます。

たいしん
耐震
しんだん
診断
むりょう
無料

たいしんほきょうせつけい
耐震補強設計
最大 **18万円**補助
精密診断法による場合
最大 **16万円**補助

たいしんほきょうこうじ
耐震補強工事
最大 **150万円**補助
リフォーム工事
最大 **20万円**補助

たいしんせっち
耐震シェルター設置への補助も！
補助制度の有無や内容は、市町によって異なります。
詳しくは市町窓口へお問い合わせください。

あやかいたいこうじ
空き家解体工事
最大 **20.7万円**補助

【ご注意】市町によって補助制度が異なるほか、予算には限りがあります。詳しくは各市町の窓口でご確認ください。



たいしょうじゅうたく たいしんしんだん う
対象住宅であれば、無料で耐震診断を受けられます！

1

たい しん
耐震診断
 しん だん

- ・昭和 56 年 5 月以前に着工された木造住宅(*1)ですか？
- ・階数は 3 階以下ですか？

(*1) 在来軸組構法、伝統的構法、枠組壁（ツープайフォー）工法以外は対象外となります。

無料で耐震診断を受けられますので、市町に申し込んでください(*2)

専門家から電話で日程調整のうえ、現地調査を行います

(*2) 市町によって申込時期等が異なります。お住まいの市町にお問い合わせください。

調査後、診断結果と補強が必要な場合の概算工事費をお伝えします

診断結果の評点	0.7 未満	0.7 以上 1.0 未満	1.0 以上 1.5 未満	1.5 以上
診断結果	耐震性なし 	耐震性あり 	耐震性あり	耐震性あり
区分	倒壊する可能性が高い	倒壊する可能性がある	一応倒壊しない	倒壊しない

今なら診断費用が何とタダ!!

たいしんしんだん けっか とうかい かろうせい たか
耐震診断の結果、「倒壊する可能性がある、または、高い」
 ひょうてん みまん じゅうたく いちおうとうかい ひょうてん いじょう
（評点1.0未満）住宅を「一応倒壊しない」（評点1.0以上）
 住宅にするための耐震補強設計を行います

2

ほ きょう
補強設計
 せつ けい

診断結果の評点	0.7 未満	0.7 以上 1.0 未満	1.0 以上 1.5 未満	1.5 以上
区分	倒壊する可能性が高い	倒壊する可能性がある	一応倒壊しない	倒壊しない

支援内容 標準補助金額 最大 18 万円

耐震補強設計

精密診断法による補強設計の場合は 16 万円上乗せにより **最大 34 万円**

設計費は増えるけど 工事費を抑えられる!!

実施市町が限られていますのでご注意ください

所定の耐震補強工事を行うと補助以外に**税制上の優遇も！**

① **所得税の控除**

控除限度額 250 万円
 控除率 10%・控除期間 1 年
 要件を満たすと、「耐震工事の標準的な費用の額」(補助金額は差し引きます)の 10%(最大 25 万円)の所得税の控除を受けられます。
 (適用期間)~令和 7 年 12 月 31 日まで

② **固定資産税の減額**

改修家屋(120 m²相当分まで)
 固定資産税を 1/2 減額
 要件を満たすと、仮に年額 5 万円であれば、2.5 万円に減額されます
 (適用期間)~令和 8 年 3 月 31 日まで

詳細は 国の HP を チェック!!



3

ほ きょう
補強工事
 こう じ

たいしんほきょうせつけい もと たいしんほきょうこうじ おこな
耐震補強設計に基づき、耐震補強工事を行います

診断結果の評点	0.7 未満	0.7 以上 1.0 未満	1.0 以上 1.5 未満	1.5 以上
区分	倒壊する可能性が高い	倒壊する可能性がある	一応倒壊しない	倒壊しない

耐震改修工事

工事費が 200 万円なら自己負担は **50 万円**になるよ!!
 ※別途工事監理費等は必要です

支援内容

標準補助金額 国と県・市町の両方の補助が受けられます
 ① 国 : 工事費の 2/5 (最大 50 万円)
 ② 県・市町 : **最大 100 万円**

令和 6 年度から拡大

工事費用の負担の問題などから、
 まずは評点を 0.7 以上にする簡易補強工事を行うこともできます

診断結果の評点	0.7 未満	0.7 以上 1.0 未満	1.0 以上 1.5 未満	1.5 以上
区分	倒壊する可能性が高い	倒壊する可能性がある	一応倒壊しない	倒壊しない

簡易補強工事

実施市町が限られていますのでご注意ください

支援内容 標準補助金額 工事費の 2/3 (最大 30 万円)

たいしんかいしゅうこうじ どうじ おこな こうじ ほじょう
リフォーム 耐震改修工事と同時にリフォーム工事にも補助を受けられます
 (*3) 住宅の機能や性能を向上させる目的で行う工事に限ります。 (*3)

リフォーム 工事
 こう じ

支援内容 標準補助金額 工事費の 1/3 (最大 20 万円)

せっかく工事するんだし、補助を受けてキッチンも新しくするぞ!!

かい たい こう じ
さらさら 解体工事

耐震性のない木造住宅(空き家)を解体し、除却する場合にも補助を受けられます

支援内容 標準補助金額 工事費の 23% (最大 20.7 万円)

解体工事の補助が受けられるのは大紀町・紀宝町を除く 27 市町となりますのでご注意ください



【注意】市町によって補助制度や要件が異なるほか、予算には限りがありますので、詳しくは各市町の担当窓口にお問い合わせください